



一番うれしいこと



いちばんさいしょの「あんぱんまん」。(1976年) ©やなせたかし

人間にとって一番つらいのは、ひもじいことだ。戦争の時を振り返っても、何よりきつかったのは飢えることだ。大事なのは決して大げさなことではなくて、もし目の前におなかをすかせている人がいれば、その人に一切れのパンをあげることだ。相手を思いやる気持ちが一番大切なんだ。」と。

「人を喜ばせること」

～ 人権週間に寄せて ～

3 年生の道徳教材より引用

師走の候 皆様には益々ご健勝のこととお喜び申しあげます。先週実施しました校内マラソン大会には多くの保護者の皆様にご参観いただきありがとうございました。

さて、先週、3 年生の「特別の教科 道徳」の授業を参観しました。教材名は「一番うれしいこと」です。

皆様もご存じのアンパンマンの作者やなせたかしさん「もうひとつのアンパンマン物語」より、次のような言葉が紹介されています。

人間が一番うれしいことは何だろう。

長い間、ぼくは考えてきました。

そして結局、人が一番うれしいのは、人を喜ばせることだということがわかりました。実に単純なことです。人は人を喜ばせることが一番うれしい。

やなせさんは戦争を体験され、戦争中も戦争が終わってからも、毎日食べていくということがとても大変な時代を過ごされたようです。

やなせさんは、考えました。「人間にとって一番つらいのは、ひもじいことだ。戦争の時を振り返っても、何よりきつかったのは飢えることだ。大事なのは決して大げさなことではなくて、もし目の前におなかをすかせている人がいれば、その人に一切れのパンをあげることだ。相手を思いやる気持ちが一番大切なんだ。」と。

この思いから生まれたのが、今から 40 年以上も前に登場した最初のアンパンマンだそうです。最初のアンパンマンのマントは、つぎはぎだらけでボロボロです。アンパンマンは、自分のマントを新しくする時間も惜しんで、おなかをすかせている人のところへ飛んで行き、自分の顔を食べさせます。

改めて、私たち大人社会でも考えさせられる教材だと感じました。「人が一番うれしいことは何だろう」と自問自答するやなせさん、それは「人を喜ばせること」だとおっしゃっています。「人を喜ばせると自分もうれしいし、自分ができることで、人のために何か役に立ちたい」と願うやなせさんの気持ちに共感いたします。3 年生の授業では、最後に子どもたちに問いかけられました。**あなたは「どんなことで、人を喜ばせたのですか。」**と。

コロナ禍にあっても、人と人との温かいつながりのなかで、喜びを分かち合える日々を願うばかりです。

2 学期末を迎えますが、子どもたちの喜ぶ姿がたくさん見られますよう、引き続きご支援ご協力のほど、よろしくお願いたします。(文責：校長)

12月 の 行事予定

師 走

- 1 日 (火) 朝の登校指導
 - 2 日 (水) 町別児童会 (5 校時)
 - 3 日 (木) 朝の読み聞かせ
- 第 72 回人権週間 12/4(金)～10(木)

- 7 日 (月) 校内人権集会 (校内放送による)
クラブ活動 (6 校時)
※クラブ見学を実施 (3 年生)

- 10 日 (木) 朝の読み聞かせ (2 学期最終)
- 14 日 (月) クラブ活動 (6 校時)
- 21 日 (月) 2 学期末大掃除
全校 5 校時で放課
- 22 日 (火) 全校 5 校時で放課



- 24 日 (木) 特別日課・給食最終日
全校 13:55 児童下校
2 学期末保護者懇談会 (学級懇談)
15:00-15:30 1・2・3 年生各教室
15:40-16:10 4・5・6 年生各教室

- 25 日 (金) **2 学期終業式 (午前中)**
※給食なし

- 12/26 (土)～1/5 (火) 年末年始の休業



令和 3 年 (2021 年)

- 1/6 (水) 3 学期始業式 (午前で放課)
- 7 (木) 給食開始日

